

実質収支に関する調書

下水道事業特別会計

単位 千円

区 分		金 額
1. 歳 入 総 額		703,543
2. 歳 出 総 額		681,048
3. 歳入歳出差引額		22,494
翌年度へ 4. 繰り越す べき財源	(1) 継続費通次繰越額	0
	(2) 繰越明許費繰越額	440
	(3) 事故繰越繰越額	0
	計	440
5. 実 質 収 支 額		22,054
6. 実質収支額のうち地方自治法第233条の2の規定による基金繰入額		0

歳入歳出差引残額と歳入歳出差引額が異なるのは、端数整理によって生じたものである。